

宮城大学 × 宮城県
令和8年度 産業デジタル専門人材育成

Downstream から学ぶ DX

現場で感じた「困った」がDXの原点。
仲間と磨き、メンターと深め、
アイデアをカタチにする15週間の挑戦。

令和8年度
受講者募集

受講料
無料

エントリー期間

7/1~8/7

60時間受講で
修了書発行!

2026年
受講期間 8/28~12/12
オリエンテーション PoC成果発表会

60時間
40コマ (1コマ90分)

開催会場 宮城大学 + 遠隔 他
対面・オンライン&オンデマンド講義

エントリーは



<https://myuddx.jp>

事例紹介 /
導入ワークショップ

開催形式
対面ワーク
ショップ

- 着眼点 違和感を捉える
- 手法 PoCで小さく試す
- 技術 AIで拡張する

Module科目 /
スクーリング

開催形式
オンデマンド
+ 遠隔

- 必要な科目を受講
- メンターによる伴走
- 現場課題のPoC実施

PoC成果の講評

開催形式
全体
発表会

DXアイデアの
PoC成果を発表

PoC*から始めるDXで、「試してみる」から社会を動かす。

プログラムスケジュール

*Proof of Concept : アイデアや技術が実現可能かを確認する実証作業

1 オリエンテーション (開講式)	「履修ガイダンス」「過去修了者のPoC成果紹介」 「PoCの説明」	8/28 (金) 19時～(予定) 90分×1コマ (1.5時間)	宮城大学 + オンライン
2 事例紹介	DXへの気づき・意識づけを得るために、ワークショップ 形式で事例を学びます	8/29 (土) 90分×4コマ (6時間)	宮城大学
3 導入ワークショップ	共通スキルとして実際のDXに近い技術を実習で体験す ることで、カリキュラムへのモチベーションを高めます		
4 オンディマンド講義 (Module科目)	科目群から受講目的にあわせた科目を選択できます 外部の講義等を組み合わせることも可能です	15週間 90分×20コマ (30時間)	オンディマンド
5 スクーリング (個別+全体)	現場の課題を解決するためのコンセプト構築やPoC実 施を、メンターの伴走支援を受けながら進めます	15週間 90分×12コマ (18時間)	宮城大学 + オンライン
6 PoC成果発表会	実施したPoC成果をワークショップ形式で発表し、講師 や仲間からの評価を通じて、自身の学びを深めます	12/12 (土) 90分×3コマ (4.5時間)	宮城大学

8月	9月	10月	11月	12月
オリエンテーション 事例紹介 導入ワークショップ	→ 全体スクーリング	→ 全体スクーリング	→	PoC成果発表会
Module科目受講・個別スクーリング期間 →				

Module科目概要

A ハードウェア制御系

デジタル技術実装に必要な各種モーター制御・センサー活
用への理解

B データ活用系

データ活用のためのデータ処理・統計解析等、データサイ
エンスの基礎知識

C コンテンツ構築系

企業コミュニケーション活動全般に関わるデジタル技術を
活用したWeb・DTPデザイン等

D 生成AI実践系

生成AI・ノーコードツール等を活用した発想支援・業務自
動化等の実践的なデジタルスキル

修了者の声



40代女性
正社員

PoCを通じてDX推進の 道筋が明確に

PoCに取り組んだことで、漠然
としていたDX推進の道筋が明
確になり、「何から手をつける
べきか」の優先順位が見えるよ
うになりました。実際に形にし
ていく過程で課題も具体化さ
れ、段階的に取り組むべきス
テップを整理できたことが、大
きな収穫です。



50代男性
正社員

課題解決の糸口が 見えた

WSで最新技術に直接触れられ
たこと、そしてプログラムを
通じて課題解決の糸口が見つ
かったことに、とても感謝して
います。PoCを実施する際に
いただいた「本質をよく考
えて取り組むように」という
言葉は、業務においても大切
にしています。

プログラム概要

プログラム名	令和8年度「Downstreamから学ぶDX」リカレント教育プログラム
実施主体	宮城大学
プログラム責任者	中田 千彦 (なかた せんひこ) 宮城大学事業構想学群・事業構想学研究科教授
受講対象者	宮城県内企業20社20名程度+その他県内外の企業・自治体・自営業等 若干名
実施期間	令和8年(2026年)8月～12月
授業時間	60時間/40コマ(1コマ90分) 総時間数60時間以上で、修了書を交付
授業形態	対面ワークショップ + オンラインスクーリング + オンディマンド講義
主会場	宮城大学 大和キャンパス